



日本物理学会 男女共同参画推進委員会活動報告

Recent activities of Gender Equality Promotion Committee, The Physical Society of Japan

野中千穂^{1,2}, 曹基哲^{1,3}, 佐野幸恵^{1,4}, 糸井充穂^{1,5}, 市川温子^{1,6}, 溝川貴司^{1,7}

nonaka@hken.phys.nagoya-u.ac.jp,

¹日本物理学会, ²名古屋大学素粒子宇宙起源研究所, ³お茶の水女子大学理学部,

⁴筑波大学システム情報系, ⁵日本大学医学部, ⁶京都大学理学研究科, ⁷早稲田大学先進理工学部

◆日本物理学会の男女共同参画推進委員会◆

日本物理学会 (JPS) の女性研究者比率は、30年前の2%から、2018年は6.1%に上昇した。女子学生比率も微増している。しかし、理工系が目標とする30%にはほど遠い。女性・男性研究者が共に活躍し、多様な人材が物理学が発展に寄与するよう2002年に発足した男女共同参画推進委員会では、委員会構成は女性委員・男性委員を半数ずつで活動を行なっている。以下では最近の主な活動を報告する。

◆基本方針◆

①女性研究者の研究・教育環境を改善する事、②次世代の女性研究者を育成する事を指針に、国内外の機関と連携して活動を行う。

◆活動報告◆

【1】米沢富美子記念賞の設立・第1回受賞者決定

日本物理学会では、女性会員の活躍を讃え、奨励するために2019年度に米沢富美子記念賞の設立を決定した。2020年度にはその第1回募集を行い、以下の5名の女性会員に賞を授与した。

- ★川口 由紀氏 (名古屋大学大学院工学研究科)
内部自由度を持った原子気体ボース・アインシュタイン凝縮体の理論研究
- ★所 裕子氏 (筑波大学数理物質系)
相転移特性にもとづく新機能物性の開拓
- ★馬場 彩氏 (東京大学理学系研究科)
X線・ガンマ線観測による高エネルギー宇宙線の起源とその加速機構の解明
- ★宮原 ひろ子氏 (武蔵野美術大学造形学部)
太陽活動極小期における宇宙線強度変動の研究および過去の宇宙線変動復元のための新手法開拓
- ★柳澤 実穂氏 (東京大学大学院総合文化研究科)
細胞の構造と機能の物理学：実空間モデリング



【2】次世代教育支援

2005年度より、本学会員を「女子中高生夏の学校～科学・技術・人との出会い～」に実行委員会およびプログラム担当委員(実験実習、ポスター展示)として継続的に派遣している。2020年度は新型コロナウイルス感染予防のため、例年の合宿形式がオンライン形式に変更されて、8月16日、23日、30日の3日間に渡って開催された。本年は運営やプログラムが変則的であったことから、本学会からの派遣という形にはならなかったが、「得る」「考える」「伝える」の企画に本委員会の担当委員2名が協力し、物理学会の活動内容や物理学専攻後のキャリアパスの広がりなどを女子中高生に紹介した。

【3】学協会連絡会活動

学協会連絡会運営委員会、大規模アンケート解析WG、シンポジウムに参加している。また、日本物理学会は、第17期学協会連絡会の幹事学会として第17回シンポジウムを企画した(10月17日、お茶の水女子大学、台風接近のため中止)。

【4】国際交流

2019年11月17日から21日に開催されたAPPC2019 (14th Asia-Pacific physics conference) に参加し Women in Physics のセッションで男女共同参画推進委員会における活動を報告した。同時に中国、韓国、マレーシアの参加者ともに各国の現状や取り組みなどの意見交換を行った。

【5】秋季・年次大会での託児室の開設

日本物理学会では、毎年2回春と秋に全国規模の学術講演会を開催している。どちらの大会においても合計約5,000名の研究者が参加し、3,600件におよぶ講演と活発な討論が行なわれる。大会には、託児室が設置され、事前に申し込んで希望すれば、誰でも利用できる。託児室の運営は昨年度より本委員会が主体となっている。託児室の終了後は、利用者に運営向上のためのアンケートを実施し、その内容を委員内で共有することで、より一層の利便性の向上を目指している。

【6】年次大会でのシンポジウム開催

2020年3月の日本物理学会 第75回年次大会にて、男女共同参画推進委員会主催の昼食提供型のミーティング形式でインフォーマルミーティングを企画した(新型コロナウイルス感染流行によって学会の現地開催が中止されたため、同企画も中止となった)。

【7】広報活動

日本物理学会のHP(<http://danjo.jps.or.jp/>)で、委員会報告やイベントごとに活動報告を掲載している。

